**釋空満寺通信**　　令和元年六月号

　**ぶつぶつ**発責者　田中　誠土

▼**六月・管長面接予定**

**▽東京**　二日正午～・三日十一時～

**▽大阪**　五日十時～十七時（一日のみ）

**▽本山**　九日・二十二日は地蔵祭

**▽別院**　十四日・二十七日

**▽熊本**　十五日　（十四時～十八時）

**▽大牟田**　十六日（十三時～十五時）

**▽武雄**　　十六日（十八時～二十時）

**▽宮崎**　二十六日

▼別院　十四日夜はお水取り法会

**六月の本山行事**

**★釋空満地蔵尊水子供養法会**

**日時・六月二十二日　土曜日　夏至**

**受付・八時、法会開始予定十時半**

**場所・本山　遥拝殿**

今年で三十二回を迎えます、当山の

「**釋空満地蔵尊水子供養法会**」

右日程にて執り行います。

　当山で言うところの水子とは、数え年七歳までにこの世を去った、自身の子はもとより、自分の兄弟姉妹をも含めて言います。

　別紙申込み用紙に記入の上、面接時受付または本山まで郵送にて受付けます。（前日必着）

　代参供養は後日、供養の証の品を返信致します。

　供養料　一万円

★**あじさい供養（金運上昇の供養）**

　今年のあじさい供養のあじさいの

数は、**四本です。何色でも可。**

床の間のタレ壁の裏か押入れの中などの、室内から一見出来ない所に、あじさいを紅白の紐で縛りドライフラワーを作るように下げる。その下に月に一度、お塩と霊酒を供える。これだけで金運アップです。

* **お地蔵さんの忠告**

今年のゴールデンウィークは新天皇ご即位などの関係で、十連休の所もあったようです。といっても当方ではゴールデンウィークなどというものは全く関係がなく、通常通りの日常でした。

そこで、お地蔵さんの周りを、掃除でもしようとホウキを持って、お地蔵さんの足元から掃き掃除を始めました。

するとどうでしょう。有り得ないことが起こっています。それは、お地蔵さんがお立ちの台座があり、その周りを石の玉垣で低い塀のように廻らしてあるのですが、その玉垣（高さ三十センチ・長さ七十センチ）ですが、一ヶ所、目地の所が外れ、一センチ位外側にずれているのです。

「どうして？」「玉垣を蹴飛ばした？」「誰がこんなことをする？」などなど、分からないことだらけ。人がわざわざこの玉垣を蹴飛ばすはずもないし（そんなことしたら、バチが当りそうです）どうしてこんなことになるのか不思議です。

そこで、掃き掃除が終わって玉垣を元の位置に戻して、接着剤で目地の補修をしようと始めました。修理は簡単に終了したのですが、その場から隣の遥拝殿に目をやると、何か変に感じるのです。

* **目の錯覚？**

　お地蔵さんの隣には、遥拝殿というあずま屋風の建物があります。丸太柱が六本立ち、欄間付きの二重梁、その上は本瓦葺きの屋根という建物なのですが、何か変です。

　「なんだろ～？」よくよく見ると、梁が斜めになっているような感じに見える。場所を変え、全体を眺めて見ると、奥の梁と手前の梁が平行でないといけないのに、手前の梁が斜めになっている。

　どうも怪しいと思い、傾いている方の柱の根元を良く見ると、腐っている。十年位前にも一度補修していたのですが、それからの年月でまた腐っている。

　原因はシロアリである。自然界の営みとはいえ、何も当山の遥拝殿の柱を食わなくてもいいのでは無いか！

　悲しくなって来た。座板を剥がしてみたら、六本中五本が被害にあっていた。これは重症です。

* **お寺の修行**

お寺で修行などと聞くと、座禅とか読経とか滝行とかを想像されるかも知れませんが、実は掃除が一番なのです。

お寺の修行は、一に掃除、二に掃除、三、四はなくても五に掃除です。これが基本中の基本です。

* **掃除は？**

　掃除は同じ場所を毎日しても、日々汚れが着いていることに気付くものです。実はそれが私達人間の心も同じで、日々娑婆の空気にさらされると、人の心も汚れて来るものなのです。そのことに気付かせてくれるのが掃除なのです。

　自分自身の心に湧く「貪瞋痴」（とんじんち）という煩悩に日々汚されていることに気付きます。

　この話は、難しくなってしまうのでここまでにします。

* **気付かせてくれます！**

とにかく、お地蔵さんが遥拝殿の異常を気付かせて下さったのです。それもこれも、掃除のお陰です。

　そして気付かされたことがあります。早く補強工事をしなければ成らないこと。実際、五月十日の日向灘を震源とした地震で、更に傾いて来ました。

　更に気付いたことは、貧困寺ですので工事費が無いこと。職人さんがいないこと。まだまだ問題点がありますが、工事を進めるしかありません。

* **勧進写経**

別紙にも書いていますが、遥拝殿補強工事をするための工事費勧募のため、勧進写経をお願いします。

写経も仏道修行の一つです。写経の功徳・効果は次のものがあります。

**一・自然の治癒力が向上する**

**二．指先を使うことで、脳を活性化させることができる**

**三．心が清浄になり、安心の境地になる**

**四．姿勢がよくなり、心と体が落ち着いてくる**

**五．集中力がついてくる**

**六．忍耐力がついてくる**

**七．字が上手になる**

**八・イライラを解消し、疲労回復を図る**

筆記用具は何でも構いません。一日、

一行でも、半分でも一枚でも構いませ

ん。写経は心の掃除になる修行です。

認知症予防にも効果があることは、大

学の研究でも証明されています。

家族・友人にもお勧めして、写経の

輪を広げてください。

　　　　　　　　　　　　　　合掌